

## 令和4年度予算に関する資料の説明

### 〔予算編成の概要〕

「第6期清水町総合計画」で目指すまちの将来像「まちに気づく まちを築く とかち清水～想いをミライに繋ぐまち～」の実現に向けて、引き続き、各種新型コロナウイルス対策を講じ、経済対策や産業基盤の維持、安全・安心な暮らしと、生活の安定を図るための、子育て・教育支援、福祉・医療施策、自然豊かな環境を活かした定住促進・魅力発信について予算編成を行った。また、社会変化による新たな課題である、二酸化炭素の排出量を実質ゼロ実現に向けての戦略策定や行政事務の効率化を図るデジタル変革（DX）対応を進める予算、開町120年記念各種事業についても編成を行った。

### ◇令和4年度清水町予算（案）総括表 1ページ

一般会計・3特別会計及び2企業会計の予算総額は、12,384,200 千円で前年度比705,800 千円（6.0%）の増。

一般会計予算額は、8,625,000 千円で前年度比 617,000 千円（7.7%）の増。また、一般会計から特別会計・企業会計に対する繰出金の総額は、548,522 千円で前年度比4,099 千円の増となっている。

国民健康保険特別会計予算額は、1,303,000 千円で国民健康保険事業費納付金の増等により前年度比 12,000 千円（0.9%）の増。

後期高齢者医療保険特別会計予算額は、196,000 千円で後期高齢者医療広域連合納付金の減等により前年度比 900 千円（▲0.5%）の減。

介護保険特別会計予算額は、1,193,300 千円で保険給付費の増等により前年度比45,300 千円（3.9%）の増。

水道事業会計予算額は、478,300 千円で重要給水施設配水管更新事業の増等により前年度比 24,700 千円（5.4%）の増。

下水道事業会計予算額は、588,600 千円で終末処理場機器更新事業の増等により前年度比 7,700 千円（1.3%）の増。

### ◇令和4年度一般会計予算(案)歳入歳出対比表 2ページ

令和4年度一般会計予算額 8,625,000 千円。

前年度比 617,000 千円（7.7%）の増。

歳入では、農業所得の伸び大規模家屋等の新設により町税で 1,323,737 千円を計上している。

【裏面へ】

また、歳出の主な増減要因は以下のとおり。

〔主な増減額要因〕

議会費	議会中継システム更新事業完了等で 8,901 千円の減
総務費	町有施設解体事業、地域再エネ導入戦略策定事業、いきいきふるさとづくり寄付金の増に伴う関連経費、行政手続オンライン化対応事業、参議院議員、知事・道議会議員、町議会議員選挙の関連経費等で 214,743 千円の増
民生費	自立支援給付費、保育業務管理システム導入事業等で 15,418 千円の増
衛生費	新型コロナワイルスワクチン接種事業、清掃センター最終処分場廃止事業等で 47,449 千円の増
労働費	新卒者就労支援事業終了等により 820 千円の減
農林業費	牧場道整備事業、御影農業用水移設事業等で 64,751 千円の増
商工費	中小企業近代化資金貸付事業、地域活性化商品券事業等の新型コロナウイルス対策に係る事業費等で 47,826 千円の増
土木費	橋梁長寿命化修繕事業、町道整備事業、町営住宅建設事業等で 112,895 千円の増
消防費	とかち広域消防事務組合負担金、防火用水管路更新事業完了等で 30,227 千円の減
教育費	学校パソコン整備事業に係る償還金終了、図書館システム更新事業完了等で 16,837 千円の減

◇令和4年度一般会計予算(案)総括表 3・4 ページ 記載のとおり

◇一般会計の主な事業 5~11 ページ 記載のとおり

◇特別会計の主な事業 12 ページ 記載のとおり

◇一般会計繰出金等の内容 13 ページ 記載のとおり

◇債務残高・基金残高の状況 14 ページ 記載のとおり

◇地方債・債務負担行為年度別償還予定表 15 ページ 記載のとおり

**令和4年度予算に関する資料2の説明**

◇主要事業施策シート(一般会計事業) 1~21 ページ 記載のとおり